

# 幣 隆 太 朗

## オーケストラ・スタディ 特別講座

～オーケストラにおけるコントラバス研究会 in 松本～

10月4日(土)に開催する「Dream of Double Bass」に合わせて、  
幣 隆太郎さんによる特別講座の開講が決定！  
コントラバスを演奏している方、学んでいる方を対象に行うマスタークラスです。  
この機会にプロから直接の指導を受けてみたい方を募集します。

### ① 中学生・高校生向け グループレッスン (非公開)

◎ 楽器を始めて1年程度の方を想定したグループ・レッスンです。  
管弦楽曲の譜面を題材に幣さんが指導します。  
オーケストラ、室内楽、吹奏楽など、様々な編成で活躍するコントラバス。  
奏法についてのさまざまな悩みをプロに直接教えてもらえるチャンスです。ぜひご応募ください。

- ★ 会 場：松本市音楽文化ホール(ザ・ハーモニーホール) メインホール
- ★ 講 師：幣 隆太郎
- ★ 日 時：2025年10月5日(日) 9:30~10:45 (75分)
- ★ 受講料：1,000円
- ★ 定 員：10名
- ★ 受講曲：E. エルガー：「威風堂々」第1番  
※講習会で使用する楽譜は受講決定者へ個別にお送りいたします。
- ★ 応募締切：2025年8月1日(金) 必着

【裏面あり】

### ② オーケストラ奏者向け グループレッスン (公開形式)

◎ 演奏家を目指す方や、所属楽団でコントラバスを担当し、高度なレッスンを求めている方向けの「研究会」です。

- ★ 会 場：松本市音楽文化ホール(ザ・ハーモニーホール) メインホール
- ★ 講 師：幣 隆太郎 / 角田 鋼亮 (指揮)
- ★ 日 時：2025年10月5日(日) 11:30~16:30 (休憩あり / 約5時間)
- ★ 受講料：一般：18,000円 / U-25：15,000円 (公演チケット代込み)
- ★ 定 員：5名 (楽器経験年目安：3年以上 / オーケストラ・スコアが読める方)
- ★ 使用曲：L. v. ベートーヴェン：交響曲第3番変ホ長調 Op. 55 第2楽章  
(予定) J. ブラームス：交響曲第1番ハ短調 Op. 68 より  
P. I. チャイコフスキー：交響曲第6番ハ短調 Op. 74 より  
G. マラー：交響曲第5番嬰ハ短調 第4楽章  
他、歌劇作品からも取り上げます。

※講習会で使用する楽譜は受講決定者へ個別にお送りいたします。

★ 応募締切：2025年6月29日(日) 必着

★ 聴講料：1,000円 / 高校生以下：無料

※「Dream of Double Bass」公演チケット半券をご持参の方は  
無料でお入りいただけます。(途中入退場可)

### ～講師プロフィール～



幣 隆太郎 (へい・りゅうたろう / コントラバス)

10歳より、故・奥田一夫に手ほどきを受けコントラバスを学び始める。1999年、兵庫県立西宮  
高校音楽科卒業後、東京藝術大学入学。2001年に渡独し、ヴェルツブルク音楽大学入学。DAAD  
外国人のための学内コンクールで1位となり、奨学金を授与される。05年、同大学ディプロマ試験  
を最高得点で卒業、同大学院マスターコースに入学。同年ベルリン国立歌劇場オーケストラ(シュ  
ターツカペレ・ベルリン)のアカデミー試験に合格、首席指揮者ダニエル・バレンボイム指揮の  
もと、オーケストラの一員として研鑽を積む。

2007年、SWR交響楽団(旧シュトゥットガルト放送交響楽団)に入団。現在、同楽団団員と  
して、ドイツ国内外でのソロリサイタル、音楽祭への参加、小菅 優、榎本大進、庄司紗矢香、  
フィリップ・トゥーンドゥル、セバスティアン・マンツ、セバスティアン・ジャコーなど、世界を  
代表するソリストとの室内楽の共演等、精力的に活動している。

日本では毎夏、日本帰国リサイタルツアーを開催し、10年よりサイトウ・キネン・オーケストラのメンバーとして公演に  
参加している。14年より、ヴァイオリニスト白井圭、チェリスト横坂源と共に、ルートヴィヒ・チェンバー・プレイヤーズ  
を結成。16年、兵庫県芸術奨励賞、神戸市文化奨励賞、同時受賞。17年、関西クリエイティブクラブ賞受賞。

文屋充徳、奥田一夫、河原泰則、永島義男、南出信一、村上満志、山本 修、マティアス・ヴィンクラーの各氏に師事。  
2012年より上野製薬株式会社より1670年製コントラバスの名器「ブゼット」を貸与されている。

角田 鋼亮 (つのだ・こうすけ / 指揮)

東京藝術大学大学院指揮科修士課程並びにベルリン音楽大学国家演奏家資格課程修了。第4回  
ドイツ全音楽大学指揮コンクール第2位入賞。ベルリン・コンツェルトハウス管、ブランデン  
ブルグ響、上海歌劇院管、N響、読響、都響など国内外の主要オーケストラと共演。2015年  
よりセントラル愛知交響楽団の指揮者を務め、2019年より常任指揮者に就任。2016-2020年  
大阪フィル指揮者、2018-2022 仙台フィル指揮者を歴任するなど、いま日本で最も期待される  
若手指揮者の一人として各地にて活躍の場を拡げている。

2024年4月、セントラル愛知交響楽団音楽監督に就任。

